

令和 2 年度

公募推薦入試問題用紙（小論文）

家政学部 児童学科 児童教育専攻

子どもたちにとって学校とは、楽しく通える場所であってほしいものです。しかし、夏休みや冬休みなどの長期休みが明ける新学期のはじまりや大型連休明け、あるいは、週はじめの月曜日など、「学校へ行きたくない」「面倒くさい」「さぼりたい」という思いがあらわれることがあります。それが、“登校しぶり”へつながり、深刻化していくと、“不登校”へと陥っていく場合もあります。

そこで、あなたは将来教師として、誰しも起こり得る、この“登校しぶり”に対してどのように向き合っていこうと考えますか。あなたがとらえる“登校しぶり”の現状や背景、担任教師としての向き合いかたについて、800字以内で論じてください。

（以下の余白は、下書きとして使用してもかまいません。）